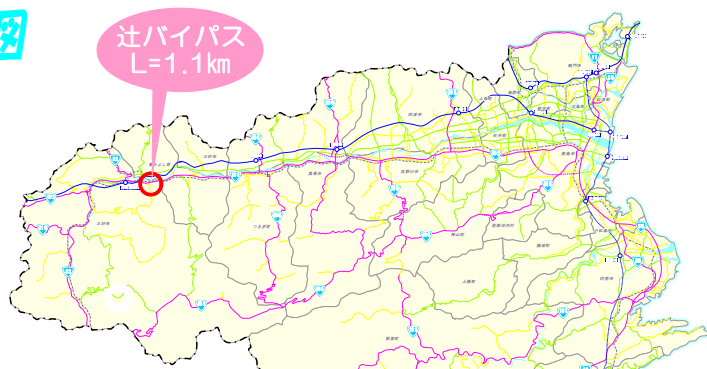


県道大利辻線 辻バイパス整備効果

●位置図



●概要

平成18年11月8日開通

本路線は、三好市池田町大利から同市井川町辻を結ぶ路線であります。

このうち、終点側(国道192号側)から約0.5km区間は最も集落規模が大きく、周辺には三好市井川支所、辻小学校、辻高等学校があり、井川町の中心となっており、同時に、起点側から約20km地点には井川スキー場(写真①・本年度は11月17日オープン)があるため、シーズン中は多数のスキー客により交通量が増加し、現道は大変混雑していました。

また、現道は幅員が狭小で離合が困難な箇所(写真②)、斜面災害の危険がある箇所(写真③)が存在しています。

このため、今回のバイパス供用により、冬季の混雑を解消し、周辺地域の安心・安全を確保するとともに、地域の振興に大きく寄与することが期待されます。

<概略図>

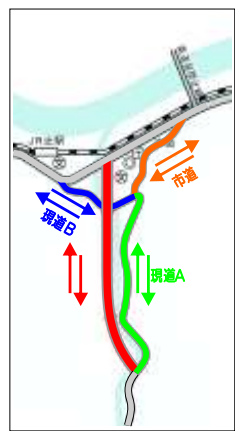
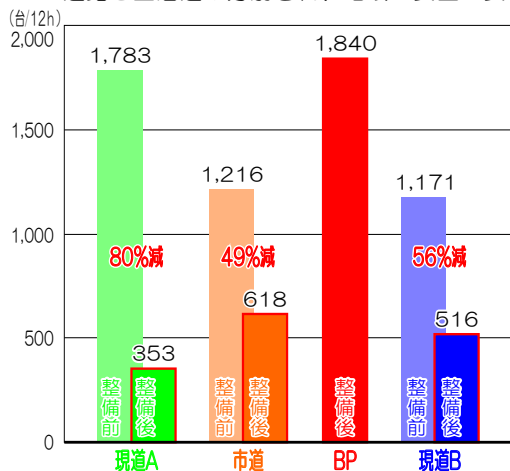


●整備効果

1. 現道の沿道状況改善(交通量減少)

整備前調査：平成18年 9月25日
整備後調査：平成18年 12月19日

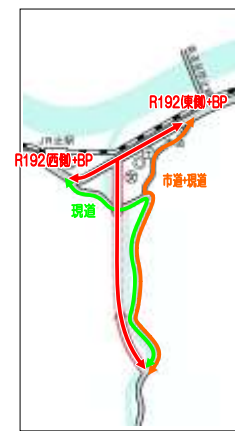
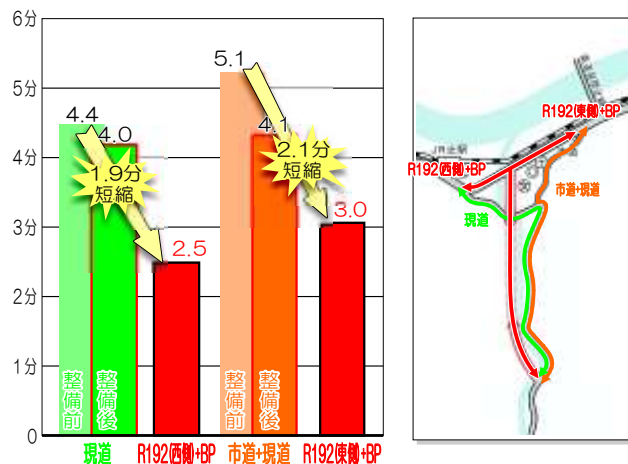
□家屋が建ち並び現道を通るしかありませんでしたが、バイパス整備により、通過交通がバイパスを利用するようになりました。これにより、現道を利用する交通量は整備前の半分以上となり、幹線道路と生活道が分別され、地域の安全・安心が確保されました。



2. 旅行時間の短縮

整備前調査：平成18年 9月25日
整備後調査：平成18年 12月19日

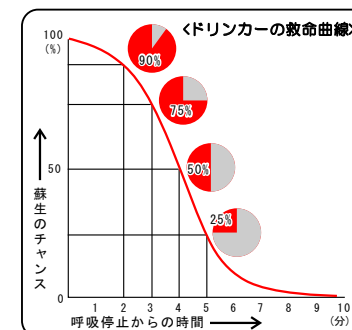
□現道の交通量が減少したことにより、整備前はすれ違いにかかっていた時間が減少しました。これにより、朝の通勤時間の旅行時間を整備前の現道とバイパスについて比較すると約2分の短縮となりました。



3. 緊急時における救命救急を支援

□旅行時間が短縮されたことにより、辻バイパスより奥にお住まいの方々(563世帯、1813人、H12国勢調査より)への救命救急活動がスムーズに行えます。

□時間短縮効果は往復約5分であり、この時間短縮効果は、初期救急医療にとって極めて重要な効果です。



県道大利辻線 迂バイパス整備効果

●周辺にお住まいの皆様・井川スキー場にお越しの皆様にお話を伺いました。 (ヒアリング実施期間：平成18年12月21日・平成19年1月11日)

周辺にお住まいの皆様の見解 (良くあった点)

- 自動車交通がバイパスに移り、現道を通学に使っている生徒は大変安全になった。(60代女性/小学校教員/三好市井川町在住30年)
- 以前は沿線にお住まいの方から「奥の現場へ行く工事車両から石が落ちてくる！」等の苦情があったが、工事用車両がバイパスを通るようになったので、その心配がなくなった。(30代女性/三好市井川町在住30年)
- 現道沿いに住んでいるので、スキー客の車の騒音に朝早くから夜遅くまで悩まされていたが、随分解消した。
- 普通乗用車でも対向が出来ない箇所があったが、それらが解消され、大変助かった。(30代女性/三好市井川町在住30年)
- 家が現道沿いであるため様々な弊害があったが、バイパスができてからは安心。
 - ・家の前で車同士がすれ違い争いをしていた。
 - ・家の壁に当て逃げされることもはしょっちゅうであった。
 - ・あまりにもぶつけられるので、倉庫を下げた位置に改装した。
 - ・敷地内に車を停めていても、「すれ違いの邪魔になる！」と因縁をつけられた。
- 大きな車が全然通らなくなったので、安心して生活できる。(50代女性/三好市井川町在住50年)
- バイパスは現道沿いに住んでいる人だけでなく、奥の集落(井内等)に住んでいる人にとっても待望の道路であった。「やっと出来た！」といった感がある。
- 現道の交通量が減り、お客さんは店の前で車の乗り降りがしやすく喜んでいる。(60代女性/三好市井川町在住60年)
- 現道の交通量が少なくなり、静かになった。
- 周辺の商店に来る人は一見さんが少ないので、交通量が少なくなったからといって売り上げの減少は無い。それより、店の前に駐車がしやすくなったので、喜んでいる。(30代男性/三好市井川町在住30年)
- 以前は店の角によく車をぶつけられていたので、実費で防護施設を設置した。
- 交通量が少なくなり、騒音が減った。
- 荷の積み卸しがしやすくなった。(女性/三好市井川町在住40年)
- 家の前で車同士がすれ違いの際、側溝の蓋の上を車が通るので「ガタガタ」鳴ってうるさかったが、すれ違いをする車も少なくなったのでうるさくなくなった。
- 交通量自体少なくなったが、特に大型車が全然通らなくなったのが良い。(50代女性/三好市井川町在住50年)

スキー場にお越しの皆様の見解 (良くあった点)

- 以前はバスやダンプ等の大型車との対向に困っていたが、それらが解消された。
- スキー場への時間も短縮され、大変便利になった。(50代男性/香川から)
- 生活道との分別ができたため、地元の人たちにとってもすごく良かったのではないかと。(30代男性/高知から)
- 時間も短縮されたし、すれ違いへの警戒をしなくて良いので気分的に楽になった。(40代男性/徳島市内から)
- 平日の朝にスキー場に行こうとすると、すれ違い待ちのラッシュに巻き込まれていた。一度ラッシュに巻き込まれると、身動きが取れなくなり大変だった。今はそんな心配しなくて良いので助かります。(20代女性/美馬市から)
- 現道はずっと狭い上に家が建ち並んでおり、いつ人が出てくるか分からないため気を遣って運転していたが、バイパス供用後はトンネルになったため、運転が楽になった。(20代男性/香川から)

井川スキー場関係者の見解

- 遠くからお越しのお客さんが多いが、大変便利になったと言ってくれる。
- バイパスについては、HPやパンフレットにも掲載し周知を行ったので、定着しつつあると思う。
- 地元の人でも対向待ちによる渋滞がなくなり喜んでいる。

消防・救急活動について

みよし広域連合消防署

- バイパスの奥にはスキー場はもちろん、井内等の集落もある。特に奥の集落は高齢者率が高く、自ずと出勤率も多くなるので走行性・迅速性に優れたバイパスは助かる。
- 以前は大型の消防車は通れなかったが、出勤可能な地域が増えた。
- バイパスを使用した出勤は、現時点(H18/12月現在)で10回以上あったが、スムーズに現場に行くことが出来た。

その他の見解 (要望等)

- トンネルの前後の橋に凍結の恐れがある。凍結防止剤等の対策が必要だろう。
- 国道192号に新しく交差点ができたため、信号が短区間で連続するようになった。それにより国道の平均速度は落ちたように思う。(井川駐在所)
- バイパスと国道192号の交差点は、国道の西側からバイパスへの流入が困難なので、時差式もしくは矢印付きの信号にして右折しやすくしてほしい。
- トンネル内が暗い。(30代女性/三好市井川町在住30年)